

おかやま介護グランプリ 2022 学生用予選課題

時間：10分以内

項目：身じたくとトイレでの排泄支援

課題

高橋京子さん(85歳・女性)は下肢筋力低下と中等度の認知症があり要介護2の状態、グループホームに入居しています。

いつも起床する時刻になりました。自室のベッドで寝ている高橋さんを起こし、居室内の洗面所にて洗顔、整髪の手助けを行ってください。その後、トイレまで誘導し、排泄の手助けを行ってください。

《アセスメント》

- ・コミュニケーション⇒会話は可能
- ・歩行⇒見守りにより可能
- ・排泄⇒トイレまで誘導すれば、一連の排泄動作はできる。紙パンツを使用

準備物品

ベッド

洗面台

タオル

鏡

くし

排泄に必要な物品

留意事項

- ・洗面所は机と洗面器で代用しても構わない。
- ・トイレは居室外に想定し(仕切りやテープ等でラインを引いて居室とトイレの配置を示してください) トイレにはポータブルトイレや椅子を代用しても構わない。
- ・排泄後、着衣を済ませたところまでで終了とする。